

レクサプロ錠 10mg

【この薬は？】

販売名	レクサプロ錠 10mg LEXAPRO Tab. 10mg
一般名	エスシタロプラムシュウ酸塩 escitalopram oxalate
含有量 (1錠中)	エスシタロプラムシュウ酸塩 12.77mg (エスシタロプラムとして 10mg)

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、「医薬品医療機器情報提供ホームページ」
<http://www.info.pmda.go.jp/> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、SSRI（選択的セロトニン再取り込み阻害剤）と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、飲みはじめは、すぐに効果はあらわれませんが、飲み続けると、脳内に作用し、脳内の神経伝達をスムーズにし、抑うつ気分や不安を和らげます。
- ・次の病気の人に処方されます。

うつ病・うつ状態

- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を減らしたりすると、些細なことでも心配になる、いらいら、あせりなどの症状があらわれることがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

- 次の人は、この薬を使用することはできません。
 - ・過去にレキサプロ錠に含まれる成分で過敏な反応を経験したことがある人
 - ・モノアミン酸化酵素（MAO）阻害剤を使用している、あるいは使用を中止してから 14 日間以内の人
 - ・ピモジドを使用している人
- 次の人は、慎重に使う必要があります。飲み始める前に医師または薬剤師に告げてください。
 - ・不整脈または過去に不整脈と診断されたことがある人、先天性QT延長症候群、うっ血性心不全、低カリウム血症のある人
 - ・肝臓に障害のある人
 - ・腎臓に高度の障害のある人
 - ・死にたいと強く思ったり考えたことがある人
 - ・そううつ病の人
 - ・脳に器質的な障害がある人、または統合失調症になることが考えられる人
 - ・衝動的な行動を起こしやすい病気を合併している人
 - ・てんかん等のけいれん性疾患のある人または過去にこれらの疾患と診断されたことがある人
 - ・出血の危険性を高める薬剤を使用している人
 - ・出血しやすい人
 - ・高齢の人
 - ・小児
- この薬には併用してはいけない薬 [MAO 阻害剤 (セレギリン塩酸塩 (エフピー))、ピモジド (オーラップ)] や併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。
- 24 歳以下で抗うつ剤を使用した場合、死んでしまいたいという気持ちを強めるという報告があります。24 歳以下でこの薬を使う人は医師と十分に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

販売名	レクサプロ錠 10mg
1 回量	1～2 錠
飲む回数	1 日 1 回夕食後

- ・増量される場合には 1 週間以上の間隔をあけて増量されます。

●どのように飲むか？

コップ 1 杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して 2 回分を一度に飲んではいけません。気がついた時に、できるだけ早く 1 回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合 1 回とばして次の時間に 1 回分を飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

誤って多く飲んだ場合、めまい、手足のふるえ、不安、いらいら感、興奮、さむけ、汗をかく、発熱、けいれん、意識がなくなる、吐き気、嘔吐（おうと）、低血圧、胸の痛み、動悸（どうき）、脱力感、考えがまとまらない、口渇、頭痛などの症状があらわれる可能性があります。これらの症状があらわれた場合は、すぐに受診してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・うつ病やうつ状態の人は死んでしまいたいと感じることがあります。この薬を飲んでいる間、特に飲みはじめや飲む量を変更した時に、不安感が強くなり死にたいと思うなど症状が悪くなることがあるので、このような症状があらわれた場合は、医師に相談してください。
- ・不安になる、いらいらする、あせる、興奮しやすい、発作的にパニック状態になる、ちょっとした刺激で気持ちや体の変調を来す、敵意を持つ、攻撃的になる、衝動的に行動する、じっとしていることができない、などの症状があらわれることがあります。これらの症状があらわれた場合は、医師に相談してください。この薬との関連性は明らかではありませんが、これらの症状があらわれた人の中には、うつ症状などのもともとある病気の症状が悪化する場合や、死

んでしまいたいと感じたり、他人に対して危害を加えたりする場合があります。

- ・ご家族の方は、死にたいという気持ちになる、興奮しやすい、攻撃的になる、ちょっとした刺激で気持ちの変調を来すなどの患者さんの行動の変化やうつ症状などのもともとある病気が悪化する危険性について医師から十分に理解できるまで説明を受け、患者さんの状態の変化について観察し、変化がみられた場合には、医師に連絡してください。また、患者さんご自身も病状に変化があったと感じた場合には、ご家族の方にも伝えるようにしてください。
- ・眠気、めまいなどの症状があらわれることがあるため、自動車の運転などの危険を伴う機械を操作する時は、十分に注意してください。
- ・この薬は、急に使用を中止した場合に、不安になる、いらいらする、あせる、興奮しやすい、めまい、感覚の異常、頭痛、吐き気などの症状があらわれることがあります。この薬の使用を中止する場合は、時間をかけて、少しずつ量を減らしていきます。医師の指示どおりに使用してください。
- ・この薬を使用していたお母さんから生まれた赤ちゃんに、薬が体から排泄される過程で起こる症状（ぐったりしている、手足をブルブルふるったりする、けいれんなど）があらわれたとの報告や、SSRI と呼ばれるグループに属する他の薬で肺高血圧症（皮膚や粘膜が青紫色になる、呼吸困難など）の危険性が増えるという報告があるので、妊婦または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。
- ・授乳を避けてください。
- ・他の医師を受診する場合や薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？


特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
痙攣 けいれん	けいれん
抗利尿ホルモン不適合分泌症候群 (SIADH) こうりにようほるもんふてきごうぶんびつし ようこうぐん (エスアイエイディーエイチ)	けいれん、意識の低下、頭痛、吐き気、嘔吐（おうと）、食欲不振
セロトニン症候群 セロトニンしょうこうぐん	さむけ、汗をかく、発熱、手のふるえ、興奮、不安

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。
これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	発熱、さむけ、汗をかく、けいれん
頭部	意識の低下、頭痛
口や喉	吐き気、嘔吐（おうと）
胸部	吐き気
腹部	吐き気、食欲不振
手・足	手のふるえ
その他	興奮、不安

【この薬の形は？】

販売名	レクサプロ錠 10mg
形状	楕円形の錠剤（割線入り） 
直径	長径 8.1mm、短径 5.6mm
厚さ	3.8mm
色	白色
識別コード	M0183

【この薬に含まれているのは？】

販売名	レクサプロ錠 10mg
有効成分	エシタロプラムシュウ酸塩
添加物	タルク、クロスカルメロースナトリウム、結晶セルロース・軽質無水ケイ酸、ステアリン酸マグネシウム、ヒプロメロース、マクロゴール 400、酸化チタン

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気をさけて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かない所に保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：持田製薬株式会社

販 売 会 社 ： 田 辺 三 菱 製 薬 株 式 会 社 (<http://www.mt-pharma.co.jp/>)

くすり相談センター

電話：0120-753-280

受付時間：9 時～17 時 30 分

(土、日、祝日、会社休業日を除く)